

概要: 平成25年8月豪雨では、累加降水量約394mmの大雨に伴う法面崩壊等の被災を受け、約3日間の通行止めが発生。被災箇所の応急復旧を行ったのち、5か年加速化対策として法面对策を実施した結果、令和4年8月の大雨では平成25年8月豪雨を上回る累加降水量約467mmの大雨を観測したが、大雨による変状等が生じることなく、交通機能を確保。

府省庁名: 国土交通省

■ 実施主体: 国土交通省 東北地方整備局

■ 対策の概要及び事業費

| 路線 | 対策内容 | 事業費 | 対策期間 |
|-------|--------------------|-------|-------|
| 国道46号 | モルタル吹付工 アンカー工 等 | 約3億円※ | R2~R3 |

※岩手県 国道46号 維持管理における、5か年加速化対策事業費(法面对策)の総額

【対策内容】

<被災事例>



平成25年8月豪雨による被災(法面崩壊)

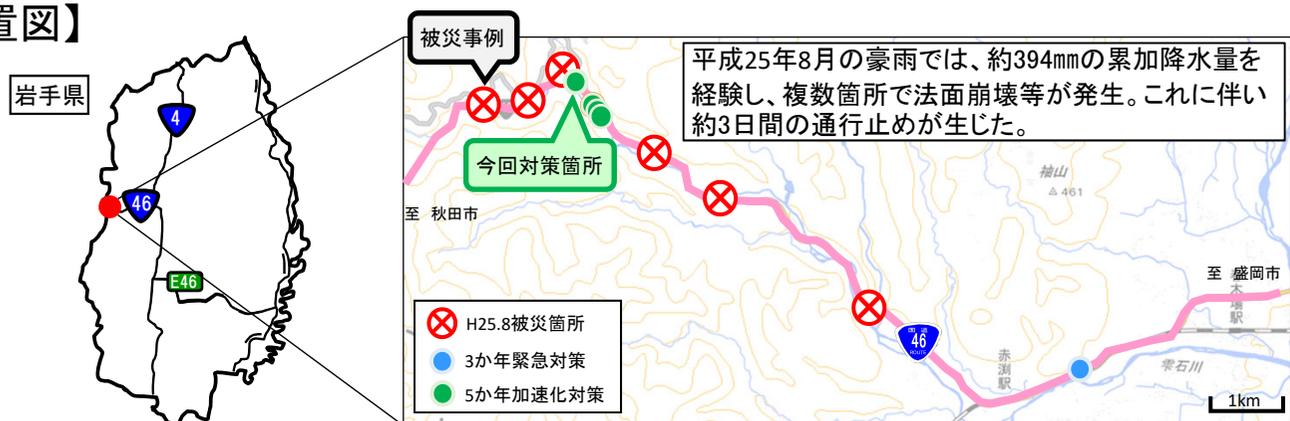
法面对策

令和3年12月対策完了



5か年加速化対策による法面对策

【位置図】



【令和4年8月大雨の効果】

平成25年8月豪雨
累加降水量: 約394mm

・複数箇所では法面崩壊等の被災を受け、約3日間の通行止めが発生



令和4年8月大雨
累加降水量: 約467mm

・被害なし(通行止めなし)